

**【D09】 鉱物探査と評価****1. 勧告の概要**

2008SNA マニュアルの勧告概要	1993SNA における取扱いの概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉱物資源の探査活動（生産資産）と資源そのもの（非生産資産）とを区別する。前者について、国際会計基準の用語と合わせ、「鉱物探査と評価」という項目名とする。</li> <li>※1993SNA と同様、鉱物探査に係る支出を総固定資本形成として扱い、探査の成否にかかわらず、該当する全ての支出を含める。また、固定資本減耗は、鉱業会社等が使用しているものと同様の平均耐用年数も使用して計算してよいとされている。</li> <li>・ 鉱物探査と評価は、購入した場合は市場価格で評価し、自己勘定で実施する場合は、費用総額に適切なマークアップを上乗せして評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉱物資源の探査活動（生産資産）と資源そのもの（非生産資産）とを区別する。</li> <li>・ 鉱物探査に係る支出を総固定資本形成（無形固定資産）として扱う。探査の成否にかかわらず、該当する全ての支出（実際の掘削等の費用のみならず、試掘の実施を可能にするための費用等も含む）を含める。固定資本減耗は、鉱業会社や石油会社が自社で経理しているものと同様の平均耐用年数も使用して計算する。</li> </ul>

**① 2008SNA への対応で求められる事項**

- ・ 「鉱物探査」（無形固定資産）を、「鉱物探査と評価」（知的財産生産物）に名称変更するとともに、資産価値等について、より明確化された指針に基づき評価・計上する。

**② 主要計数への影響（概念上）**

- ・ GDP の増減要因

**2. 現行 JSNA での取り扱い**

- ・ 現行 JSNA では、鉱物探査に係る支出を無形固定資産の固定資本形成に含めている。独立行政法人石油天然ガス金属資源機構（JOGMEC。公的非金融法人企業）の石油天然ガス勘定における受託事業費を中央政府の鉱物探査に係る支出（固定資本形成）として計上している。なお、鉱物探査は、便宜上1年で完全償却されることとし、ストック勘定の無形固定資産には計上していない。

**3. 検討の方向性****① 次期基準改定における対応の考え方（案）****<○：2008SNA 勧告に沿って対応する>**

- ・ 2. のとおり、現行 JSNA においても、鉱物探査に係る支出は固定資本形成に含めているが、項目名については、マニュアルに沿って、「鉱物探査」から「鉱物探査と評価」に変更する。また、次期基準改定時に耐用年数を変更し、ストックとしても計上する方針である<sup>1</sup>。
- ・ また、中央政府が JOGMEC から「鉱物探査と評価」を購入しているため、市場価格で評価されていると考えられる。

<sup>1</sup> 海外の事例を参考にし、関連する法定耐用年数（石油・ガスの試掘権：8年、その他の試掘権：5年）の利用を検討。

## ② 推計方法、GDP への影響等試算値

- ・上記①のとおり、鉱物探査に係る支出については、現行 JSNA で中央政府の総固定資本形成として計上しているため、耐用年数の変更に伴う固定資本減耗の計上分のみ、政府最終消費支出の増加を通じた GDP への影響がある。
- ・ここでは、耐用年数を現行の 1 年から仮に 8 年に変更した場合の固定資本減耗の増加額について試算。
- ・名目固定資本形成額は現行 JSNA 推計値、デフレーターについても現行と同様に企業向けサービス価格指数を用いて試算。
- ・暫定的な試算結果：名目 GDP への影響はほぼゼロ。

## 4. その他の留意事項

### <諸外国における対応状況>

- ・オーストラリア  
鉱物探査に係る支出を固定資本形成に含めている。資産の耐用年数は明記されていない。
- ・カナダ  
鉱物探査に係る支出を固定資本形成に含めている。資産の耐用年数は下記 OECD のサーベイによると 7 年。
- ・米国  
鉱物探査に係る支出を固定資本形成に含めている。資産の耐用年数は明記されていない。
- ・OECD のサーベイにおける各国の鉱物探査に係る償却パターン  
2012 年の OECD ワーキングペーパーによれば、鉱物探査のストック計算における手法、耐用年数などは以下の通り。

Table 2: Mineral exploration and evaluation

Country	Service life	Depreciation function
Canada	7 years	Geometric
Czech Republic	10 years	Linear
Denmark	30 years	Linear (move to Geometric)
Finland	10 years	Geometric
Germany	30 years	Linear
Ireland	5 years	Geometric
Italy	34 years, to be revised based on research outcome	Linear
The Netherlands	40 years	Winfrey
New Zealand	20 years	Hyperbolic
Norway	20 years	Geometric
Russia	5 – 13 years	Hyperbolic
Sweden	10 years	Geometric
United Kingdom	Various	Linear